

感染症定期報告感染症別文献一覧表(2020/4/1~2020/7/31)

令和2年11月6日
令和2年度第2回
医薬品等安全対策部会
資料 4-1

ID	感染症(PT)	出典	概要
1	C型肝炎	CDC MMWR. 69(2020)399-404	米国における疫学研究にて、2009年と比較して2018年では新規C型肝炎患者が著増した旨が報告された。また、米国疾病予防管理センター(CDC)では18歳以上の者にC型肝炎検査を推奨している。
2	E型肝炎	Jpn J Infect Dis. 72(2019)429-431	中国及びカンボジアから日本に輸入されたカニクイザルより採取した血清187検体のうち、183検体(97.9%)及び102検体(54.5%)が、それぞれ抗E型肝炎ウイルス(HEV) IgG及びIgM抗体陽性であった。187検体の血清及び糞便サンプルのいずれもHEV RNAは検出されなかった。これらの結果は、輸入カニクイザルではHEV感染が一般的であることを強く示している。
3	E型肝炎	ProMED-mail 20200301.7038310	米国の食肉処理場からサンプル採取されたブタの40%がHEVの血清陽性反応を示した。これらのブタについて、過去のHEV感染が示唆された。
4	HIV感染	FDAホームページ. https://www.fda.gov/media/92490/download	米国食品医薬品局(FDA)は、業界向けガイダンス「血液及び血液製剤を介したヒト免疫不全ウイルス感染リスク低減のための推奨ガイダンス」を発出し、2019年新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のアウトブレイク下における血液製剤の安定供給のため、男性同士での性交渉を行った男性(MSM)ドナー、MSMと性交渉を行った女性ドナー、タウーを入れたドナー及びピアスをあけたドナーの供血延期期間を暫定的に12カ月から3カ月に短縮した。
5	インフルエンザ	Res Vet Sci. 130(2020)98-102	トルコのウシ集団における調査において、初めてインフルエンザD型ウイルス(IDV)が検出された。近年の研究からIDVの人畜共通感染能が示唆されており、この結果は、トルコの畜産業及び農業従事者に対する潜在的脅威を示しているため、より大規模で詳細な研究が必要である。
6	脳炎	Lancet Infect Dis. 20(2020)467-477	ドイツ バイエルン州の脳炎患者から、ヒトで初めてボルナ病ウイルス1型(BoDV-1)が分離された。BoDV-1感染は、ウマやヒツジにおける感染が報告されている流行地域では、致命的となり得る人畜共通感染症として考慮する必要がある。免疫不全状態のヒト及び健康に見えるヒトに致死性脳炎を引き起こす可能性がある。
7	COVID-19	AABBホームページ. http://www.aabb.org/advocacy/regulatorygovernment/Documents/Impact-of-2019-Novel-Coronavirus-on-Blood-Donation.pdf	米国血液銀行協会(AABB)が公表した、血液事業者に対する重症急性呼吸器症候群コロナウイルス2(SARS-CoV-2)に関する対応についての報告。ある研究において臨床症状のあるCOVID-19患者の15%から血中にSARS-CoV-2 RNAが検出されたが、感染性ウイルスの存在に関しては不明である。現段階では輸血によるSARS-CoV-2感染リスクに関するデータはなく、AABB、米国FDA及び米国CDCのいずれも採血業者に対する提言はないが、感染リスク者からの採血延期などの自主的な措置をとることは、血液供給の安全性に関する公衆の懸念に対応できる可能性がある。
8	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)343-346	SARS-CoV-2によるCOVID-19の確定例が、世界中で約17万例報告されている(約150カ国における推定7,000例の死亡を含む)。2020年3月16日時点で、米国では計4,226例のCOVID-19症例が米国CDCに報告され、長期ケア施設に居住する高齢者において複数の症例が報告されている。85歳以上の成人において15例(34%)、65歳~84歳の成人において20例(46%)、20歳~64歳の成人において9例(20%)の死亡が報告された。
9	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)347-352	クルーズ船ダイヤモンドプリンセス及びグランドプリンセスには、10例の死亡例を含む計800例を超えるCOVID-19症例が存在した。米国では、2020年2月3日から3月13日までに、ダイヤモンドプリンセスやグランドプリンセスを含む複数の船旅から帰国した渡航者において約200例のCOVID-19症例が確認された。
10	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)382-386	2020年3月28日時点において、世界中でCOVID-19症例の確定例計571,678例及び死亡例26,494例が報告されている。米国の州及び領土においてCOVID-19症例122,653例及び死亡例2,112例が米国CDCに報告されている。

ID	感染症(PT)	出典	概要
11	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)422-426	2020年4月2日時点において、COVID-19のパンデミックにより、世界中で89万例を超える症例と4万5千例を超える死亡例が発生している(米国の症例239,279例及び死亡例5,443例を含む)。2020年2月12日から4月2日に発生した米国のCOVID-19の検査確定例149,760例のデータが分析された。2020年4月2日時点で報告された米国のCOVID-19症例において、年齢が判明していた149,082例のうち、2572例(1.7%)が18歳未満の患者であった。COVID-19の小児で入院しているのは比較的少数であり、発熱、咳嗽及び息切れを発現した小児は、成人よりも少ない。小児において、死亡例3例を含む深刻な転帰が報告されている。
12	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)458-464	米国において、2020年3月1日から30日にCOVID-19により入院した患者は1,482例であった。この4週間にCOVID-19-Associated Hospitalization Surveillance Network (COVID-NET)を通じて特定された患者における入院率は、人口10万人あたり4.6例であった。
13	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)465-471	米国におけるCOVID-19の地域感染は、2020年2月に最初に検出された。3月中旬までに、全50州、District of Columbia、New York市及び4つの米国領土においてCOVID-19の症例が報告された。2020年4月7日時点において、米国では12,757例の関連死亡を含む、合計395,926例のCOVID-19症例が報告された。COVID-19の累積発生率は管轄区域によって大きく異なり、ミネソタ州の10万人あたり20.6例からNew York市の915.3例まで及んだ。
14	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)477-481	2020年4月9日時点において、COVID-19のパンデミックにより、世界中で1,521,252例の症例が発生し、92,798例が死亡した(米国における症例459,165例及び死亡例16,570例を含む)。2020年2月12日から4月9日において、標準化された書式を使用して米国CDCに報告された315,531例のCOVID-19症例のうち、49,370例(16%)の患者が米国の医療従事者(HCP)である可能性を示すデータが含まれていた(HCPと特定された9,282例(19%)を含む)。COVID-19に感染したHCPのうち6,760例(90%)が入院しなかったが、全年齢層において死亡例27例を含む深刻な転帰となった。65歳以上のHCPにおいて、最も多くの死亡が発生した。
15	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)551-556	米国におけるCOVID-19の最初の症例は、本ウイルスが最初に認識された中国湖北省からの渡航者及びその家庭の接触者において、2020年1月及び2月に発生した。2月下旬より、海外渡航歴のない症例や感染者との接触のない症例が認められた。3月中旬までに感染が拡大し、4月21日までにCOVID-19の確定例計793,669例が米国において報告された。大半が広範囲にわたる市中感染によるものであった。
16	COVID-19	CDC MMWR. 69(2020)680-684	2020年2月26日及び28日、米国において初めての渡航に関連しないCOVID-19症例が確認され、市中感染は2月末までに発生していたことが示唆された。別々の4種のエビデンス(症候群サーベイランス、ウイルスサーベイランス、系統発生解析及び遡及的に特定された症例)は、中国からの単独の輸入例に続いて欧州からの複数の輸入例が発生した後、2020年1月末又は2月初旬に、米国において限定的な市中感染が始まった可能性があることを示唆している。
17	COVID-19	CDCホームページ. https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/cases-updates/summary.html	COVID-19を引き起こすウイルスはヒトに感染し、ヒトからヒトへ容易に拡がっている。COVID-19症例は世界のほとんどの国で確認され、ますます多くの国で市中感染が拡がっている。2020年3月11日に世界保健機関(WHO)はCOVID-19の流行をパンデミックとみなした。米国の状況は、国家的にはパンデミックの開始フェーズ、市中感染が起こっている州は加速フェーズである。
18	COVID-19	CDCホームページ. https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-nCoV/summary.html (updated 2020/02/07)	米国において、新型コロナウイルス(2019-nCoV)による初めてのヒト-ヒト感染例が確認された。

ID	感染症(PT)	出典	概要
19	COVID-19	CDCホームページ. https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/summary.html (updated 2020/02/23)	米国CDCは、中国湖北省武漢市で最初に検出され、感染拡大し続ける新型コロナウイルスに起因する呼吸器疾患のアウトブレイクを監視している。本疾患は「COVID-19」と命名された。米国において、旅行者におけるCOVID-19の輸入症例はすでに検出されている。武漢からの帰国者との濃厚接触におけるCOVID-19のヒト-ヒト感染も認められているが、現段階では、本ウイルスは米国コミュニティへは広がっていない。グローバル及び米国に対するCOVID-19によってもたらされる潜在的公衆衛生への脅威は大きい。現時点で、一部の人々、例えばCOVID-19患者を看護している医療従事者やCOVID-19患者の他の濃厚接触者の感染リスクは高まっている。本ウイルスへの曝露がないであろう一般のアメリカ市民にとっては、COVID-19による差し迫った健康リスクは低いと考えられる。
20	COVID-19	Emerg Infect Dis. 26(2020)1631-1633	中国武漢市のWuhan Blood Centerでは2020年1月25日から全ての供血血液についてSARS-CoV-2 RNAスクリーニングを行っている。スクリーニング開始前の検体も含む7,425件の血液検体のうち、4件でSARS-CoV-2 RNAが陽性であった。いずれのドナーも供血時は無症候であった。
21	COVID-19	Emerging Microbes & Infections. 9(2020)991-993	COVID-19患者の複数の臓器からウイルスRNAが検出されたが、感染性SARS-CoV-2は呼吸器検体からのみ分離されていた。当報告において、感染性SARS-CoV-2がCOVID-19患者の尿から分離された。
22	COVID-19	FDAホームページ. https://www.fda.gov/media/136603/download	米国FDAは、業界向けガイダンス「COVID-19の公衆衛生上の緊急事態における血液及び血液成分に関する代替手段」を発出し、血液の安定供給のため、COVID-19の公衆衛生上の緊急事態における措置として以下の3点を示した。①供血後に、供血がドナーの健康状態に影響を及ぼしていないことを確認する手順の逸脱が確認された場合においてドナーとして適格とする。②原料血漿の貯留保管期間を従来の60日から45日に変更する。③供血前問診が不完全であった場合のドナー適格性の確認期限を24時間以内から72時間以内に変更する。
23	COVID-19	FDAホームページ. https://www.fda.gov/vaccines-blood-biologics/safety-availability-biologics/updated-information-blood-establishments-regarding-novel-coronavirus-covid-19-outbreak	COVID-19の発生に関する血液施設向け最新情報として、米国FDAよりこれまでに発出された情報のまとめ及び更新情報について報告されている。内容は以下の7点である。①健康成人の供血を励行する。②無症候ドナーの血液に対して生化学的検査を推奨しない。③ドナー向け教育資料や供血延期措置を導入している採血業者があることをFDAは認識している。④COVID-19の流行地への渡航歴を有する者の供血延期は実行困難であることをFDAは認識している。⑤ドナーに対し、COVID-19と診断又は疑われた者若しくは無症候だがSARS-CoV-2陽性の場合に供血を延期するよう、教育資料を用いたり、ドナーに指示してもよい。⑥採血業者の責任医師は以下3点を考慮する。・COVID-19と診断又は疑われた者は症状の完全回復後少なくとも14日間は供血を避ける。・無症候だがSARS-CoV-2陽性の者は、陽性結果から少なくとも14日間は供血を避ける。・SARS-CoV-2抗体が陽性である者は、症状が無ければ診断のための臨床検査を受けずとも待機することなく供血可能である。⑦採血業者は、ドナーに対して供血後にCOVID-19と診断された場合は報告するよう指示をしても良い。また、供血後48時間以内に発熱などの症状や、COVID-19の診断があれば、血液の回収や隔離をしてもよい。
24	COVID-19	FDAホームページ. https://www.fda.gov/vaccines-blood-biologics/safety-availability-biologics/important-information-blood-establishments-regarding-novel-coronavirus-outbreak	米国FDAは、「採血業者へ向けられた新型コロナウイルスのアウトブレイクに関わる重要な情報」を公表し、COVID-19アウトブレイク地域への渡航歴がある者、COVID-19患者若しくは疑われている者と同居している者、又はCOVID-19と診断された若しくは疑われている者について、供血延期措置をとっても構わないとしている。また、COVID-19と診断され、症状が改善してから少なくとも28日間、アウトブレイク地域を出発してから少なくとも28日間及びCOVID-19患者と濃厚接触した可能性がある日から少なくとも28日間は供血を避けることを推奨している。

ID	感染症(PT)	出典	概要
25	COVID-19	FDAホームページ. https://www.fda.gov/vaccines-blood-biologics/safety-availability-biologics/updated-information-blood-establishments-regarding-novel-coronavirus-outbreak	米国FDAはSARS-CoV-2のアウトブレイクに関する血液関連施設向けの情報を更新した。血中においてSARS-CoV-2が検出されているのは、COVID-19患者のうち重症患者のみであり、症状の無い供血者に対するスクリーニング検査を推奨しない旨などが記載されている。
26	COVID-19	JAMA Netw Open. 3(2020)e208292	COVID-19患者の精液よりSARS-CoV-2 RNAが検出された。38例のCOVID-19患者の精液のうち、6例(15.8%)においてSARS-CoV-2 RNA 陽性であった。6例のうち2例は感染回復期、4例は感染急性期の患者由来の検体であった。感染病期と、陽性率の相関は観察されていない。患者精液を介したSARS-CoV-2の感染リスクが示唆された。
27	COVID-19	JAMA Ophthalmol. 138(2020)575-578	中国湖北省の1施設において臨床的にCOVID-19と診断された患者38例のうち2例が結膜スワブでSARS-CoV-2 RNA陽性であった。38例中12例が眼症状を呈し、眼症状がない群に比べ白血球数、好中球数、プロカルシトニン値、CRP値及びLDH値が高い傾向が認められた。著者らは、COVID-19患者の3分の1の症例が眼症状を呈し、より重症度が高い傾向があると結論付け、眼を介したSARS-CoV-2の伝播の可能性を指摘している。
28	COVID-19	Lancet. 395(2020)1137-1144	米国において、SARS-CoV-2による初めてのヒト-ヒト感染例が発生した。
29	COVID-19	medRxivホームページ. https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2020.02.21.20026179v1.full.pdf	COVID-19と診断された9例から集めた検体に対し、定量的RT-PCRを行った結果、尿、血液、肛門スワブ及び口腔咽頭スワブからウイルスRNAが検出された。SARS-CoV-2 RNAが尿から検出された初の報告である。
30	COVID-19	ProMED-mail 20200509.7315405	ニューヨーク州の5歳の男児が、COVID-19に関連すると思われる小児多臓器炎症性症候群と呼ばれる疾患で、米国における1例目の小児の死亡例となった。全国では100例近い小児が同疾患と診断されている。
31	COVID-19	ProMED-mail 20200518.7340554	ニューヨーク州における主に学齢期の小児においてCOVID-19の報告症例130例及び死亡3例を調査したところ、川崎病に似た症状及びCOVID-19が原因である可能性がある毒性ショック様症候群を発現していた。約90%が診断、抗体検査又はその両方でCOVID-19に対し陽性とされていた。
32	COVID-19	ProMED-mail 20200520.7359976	オランダのミンク農場の従業員1例が無症候のミンクからSARS-CoV-2に感染した疑いがあることが報告された。また、ミンク農場敷地内のネコ11匹のうち3匹が抗SARS-CoV-2抗体陽性であったことから、ネコによる農場内への感染の可能性も示唆されており、動物がSARS-CoV-2の感染源となるリスクが報告された。
33	COVID-19	ProMED-mail 20200522.7364506	ニューヨーク州のDepartment of Healthは、主に就学年齢の小児において報告された157例の症例及び3例の死亡について調査している。これらの小児は、COVID-19が原因である可能性のある川崎病や毒素性ショック様症候群に類似する症状を発現している。
34	COVID-19	WHOホームページ. https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200422-sitrep-93-covid-19.pdf?sfvrsn=35cf80d7_4	WHOによるCOVID-19の2020年4月22日付けの状況報告によると、WHOによるリスク評価では、グローバルレベルで「Very High」とされている。
35	COVID-19肺炎	WHOホームページ. https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200312-sitrep-52-covid-19.pdf	2020年3月12日に開催された加盟国説明会において、WHOは新型コロナウイルスのアウトブレイクをパンデミック(制御可能なパンデミック)とみなしている。

ID	感染症(PT)	出典	概要
36	コロナウイルス感染	Cell Mol Immunol. 17(2020)555-557	SARS-CoV-2核酸がCOVID-19患者の糞便及び尿で検出され、SARS-CoV-2が糞便-経口経路により消化管を介して感染する可能性があることを示唆された。
37	コロナウイルス感染	Emerg Microbes Infect. 9(2020)386-389	2019-nCoV感染患者の口腔スワブ及び血液に加え、肛門スワブからウイルスRNAが検出された。感染後期では、口腔スワブと比較して肛門スワブの陽性率が高かった。2019-nCoVが糞口経路で感染する可能性が示唆された。
38	コロナウイルス感染	J Hosp Infect. 104(2020)246-251	無生物表面上でのコロナウイルスの感染性の持続性及び消毒剤による不活化についての文献調査報告。重症急性呼吸器症候群コロナウイルス、中東呼吸器症候群コロナウイルス及びヒトコロナウイルスは、金属、ガラス、プラスチック等の無生物表面で、最大9日間感染性を保つが、62-71%エタノール、0.5%過酸化水素又は0.1%次亜塩素酸により1分以内に不活化される。0.05-0.2%塩化ベンザルコニウムや、0.02%グルクロン酸クロルヘキシジンの有効性は低い。
39	コロナウイルス感染	N Engl J Med. 382(2020)1199-1207	中国武漢市で発生した2019-nCoV感染肺炎の初期の425例について分析し、疫学的特徴、平均潜伏期間等を推定した。初期の症例の大部分は華南水産物卸売市場に関連しており、人獣共通感染または環境曝露によって感染した可能性があるが、その後、ヒトからヒトへの感染が発生し流行が徐々に拡大している。
40	コロナウイルス感染	THE HILL. https://thehill.com/policy/healthcare/479057-who-calls-emergency-meeting-as-mystery-virus-spreads	中国当局は、新型コロナウイルスのヒトからヒトへの伝播が初めて確認されたことを報告した。また、WHOは、新型コロナウイルス感染のアウトブレイクの主な感染源は動物である可能性が高く、密接した接触によりヒトからヒトへの限定的な感染が認められたと報告した。
41	コロナウイルス感染	WHOホームページ. https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200220-sitrep-31-covid-19.pdf	WHOによるCOVID-19の2020年2月20日付けの状況報告。WHOによるリスク評価では、中国で「Very High」、地域レベル及びグローバルレベルで「High」とされている。
42	コロナウイルス感染	WHOホームページ. https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200305-sitrep-45-covid-19.pdf?sfvrsn=ed2ba78b_2	WHOによるCOVID-19の2020年3月5日付けの状況報告。WHOによるリスク評価では、中国、地域レベル及びグローバルレベルで「Very High」とされている。
43	コロナウイルス感染	厚生労働省. https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08851.html	中国において、肺炎患者の検体から、新種のコロナウイルスが同定された。
44	コロナウイルス感染	国立感染症研究所ホームページ. https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/coronavirus/2019-ncov/2488-idsc/iasr-news/9425-481p02.html	国内初のSARS-CoV-2のヒト-ヒト感染事例の報告。患者1は、業務上、武漢市からの旅行者とツアーにて接触があった。症状発現から14日後、検査の結果SARS-CoV-2陽性と判明した。患者2は患者1及び武漢市からの旅行者との接触者であった。症状発現から15日後、検査の結果検査の結果SARS-CoV-2陽性と判明した。患者3も患者1の接触者であり、症状発現から11日後に検査の結果SARS-CoV-2陽性と判明した。
45	パルボウイルス感染	PLOS One. 15(2020) e0229993	2013年から2016年に、ブラジルのトカンティンス州及びアマパ州においてデング熱様症状を呈した患者から採取された血漿検体より、新規のAmbidensovirus属ウイルス及びChapparvovirus属ウイルスが確認された。

ID	感染症(PT)	出典	概要
46	ポリオーマウイルス検査	TRANSFUSION. 59(2019)3689-3697	オランダ人供血者1,016名の血清検体をPCR検査した結果、5.4%の検体から14株9種類のヒトポリオーマウイルスが検出された。ここには病原性の知られているJCポリオーマウイルスも含まれていた。供血者の血液におけるポリオーマウイルスの感染性と、血液成分を介した免疫不全状態の受血者への伝播について調査する必要がある。
47	サル痘	CDCホームページ. https://wwwnc.cdc.gov/eid/article/26/4/19-1164_article	2018年9月、英国において患者から医療従事者にサル痘が伝播した。当該患者の寝具交換時に浮遊した、ウイルスを含む皮膚病変の壊死組織を吸入したことによる感染が考えられた。さらに、この医療従事者と接触した134例のうち、4例が潜伏期間内に発症した。
48	フラビウイルス感染	EBioMedicine. 43(2019)317-324	中国でダニに刺された患者の皮膚及び血液サンプルからJingmen tick virusが検出された。
49	重症熱性血小板減少症候群	臨床とウイルス. 47(2019)218-229	新興感染症の70%は動物由来感染症といわれている。4種類の動物由来ウイルス(重症熱性血小板減少症候群ウイルス、日本脳炎ウイルス、ダニ媒介脳炎ウイルス及び麻疹ウイルス)感染症について紹介している。
50	流行性多発性関節炎	Int J Infect Dis. (2020)pii:S1201-9712(20)30106-5	ロスリバーウイルス(RRV)は有袋類宿主が存在する状況下でのみ流行性伝播が発生すると考えられていたが、有袋類が存在しないにもかかわらずヒトの感染が継続していると考えられるフィジーにおいて哺乳類の血清を調べた結果、ウマ、ウシ、ヤギ、ブタ、イヌ、ラット及びマウスで抗RRV抗体が認められた。本研究の結果は、近年のヒトにおける高いRRV血清陽性率に関する報告と併せて、有袋類保有宿主の存在しないフィジーでRRVが循環していることを強く示唆した。
51	ウイルス感染	International journal of infectious diseases. 89(2019)51-54	罹患したブタとの接触後に、両側性急性網膜壊死を合併したウイルス性脳炎及び肺感染症を呈した患者の症例を報告する。患者は44歳男性で、ブタの屠殺及び豚肉販売の仕事に従事していた。発熱と意識混濁のために来院し、脳脊髄液及び硝子体液の次世代シーケンシングにより、いずれの検体からも仮性狂犬病ウイルスが検出された。
52	クロイツフェルト・ヤコブ病	FDAホームページ. https://www.fda.gov/media/124156/download	米国FDAは、業界向けドラフトガイダンス「血液及び血液成分によるクロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)及び変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(vCJD)の伝播リスクの低減のための推奨事項」を发出し、供血者のスクリーニング事項のうち、欧州の米軍基地への滞在歴、特定のvCJDリスク国における輸血歴、ヒト下垂体由来成長ホルモンの投与歴、CJDの血縁者の存在、ウシインスリンの注射歴に係る事項を改訂又は削除した。
53	クロイツフェルト・ヤコブ病	FDAホームページ. https://www.fda.gov/regulatory-information/search-fda-guidance-documents/recommendations-reduce-possible-risk-transmission-creutzfeldt-jakob-disease-and-variant-creutzfeldt	米国FDAは、業界向けドラフトガイダンス「血液及び血液成分によるCJD及びvCJDの伝播リスクの低減のための推奨事項」を发出し、供血者のスクリーニング事項のうち、欧州の米軍基地への滞在歴、特定のvCJDリスク国における輸血歴、ヒト下垂体由来成長ホルモンの投与歴、CJDの血縁者の存在、ウシインスリンの注射歴に係る事項を改訂又は削除した。
54	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE Weekly Disease Information. 2020/02/05	2020年2月3日、スイスでウシ1頭において非定型BSE L型が確認された。
55	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail 20200206.6959146	2020年2月3日、スイスでウシ1頭において非定型BSE L型が確認された。
56	レンサ球菌感染	Frontiers in Public Health. 7(2019)379	中国において、豚肉を扱っている際に指を負傷した男性が、 <i>Streptococcus suis</i> (<i>S. suis</i>)に感染した。血液の細菌培養は陰性であったが、メタゲノム次世代シーケンシングにより <i>S. suis</i> に特異的な配列が検出された。患者は、敗血症や多臓器不全を呈し、抗生剤による治療が行われたものの死亡した。
57	レンサ球菌感染	ProMED-mail 20191231.6865063	米国オハイオ州の集合飼育場と、ウィスコンシン州、ノースカロライナ州、フロリダ州及びテネシー州の食肉処理施設で、ブタにおいてレンサ球菌が検出された。同菌は、2019年初めにカナダの農場でも検出されている。

ID	感染症(PT)	出典	概要
58	β 溶血性レンサ球菌感染	ProMED-mail 20200213.6986718	カナダVancouver市のダウンタウン中心部において、稀なemm遺伝子型の侵袭性A群レンサ球菌感染症アウトブレイクが確認されている。25例中18例がカナダでは比較的稀な遺伝子型であるemm6型に起因するもので、4例はemm6以外の型、3例は遺伝子型の検査結果待ちである。アウトブレイクは、注射薬使用歴がある、ホームレス又は混雑した状況で暮らしている、主に若い成人男性で発生している。
59	フランシセラ検査陽性	Int J Syst Evol Microbiol. 70(2020)1145-1151	ヒト血液及び脳脊髄液から、新種のフランシセラ属である <i>Francisella opportunistica</i> sp. nov. が単離された。
60	サルマラリア原虫感染	HPS Weekly Report. 53(2019)4904	2004年以降、マレーシア、タイ、フィリピン、ベトナム、インドネシア及びミャンマーで <i>Plasmodium knowlesi</i> (<i>P. knowlesi</i>) の報告が増加している。 <i>P. knowlesi</i> は、現在最も一般的なマラリア原虫で、マレーシアやインドネシア西部など、 <i>Plasmodium falciparum</i> 及び <i>Plasmodium vivax</i> の減少によりマラリア撲滅に近付いている国で認められている。
61	テニア症	Clin Infect Dis. 68(2019)680-683	腎臓移植歴があるカナダ人女性において、メタセストード期のヴェルステリア属条虫の感染が確認された。ヒト感染例の初めての報告である。